

# The World 世界の旅

このコーナーはエムトラをご利用のお客さまや、エムトラスタッフ(や、そのペット)から寄せられた世界の話を皆様にご紹介するコーナーです。貴重な体験をお持ちの方はどうぞエムトラへ。

## 名犬モモ一匹旅「アンコールワット」編

※この物語はフィクションです。

アンコールワットで遺跡巡りの途中、雨季には付きもの、スコールにあって身体はズブヌレ...

でも気温が高いので、すぐに乾きました。

周りの木々の緑も深みを増したようで、雨に濡れた遺跡もまたしっとりとしたオツなもの。

雨でしっとりといえど...こんなところで雨の金沢を思い出したモノでした。

雨でしっとりといえど...こんなところで雨の金沢を思い出したモノでした。

雨でしっとりといえど...こんなところで雨の金沢を思い出したモノでした。



<つづく>

## 世界のECOアイデア

世界中で、もう当たり前になっているエコ活動。2011年は日本でもいつも以上に注目された年でした。上手に普段の生活に取り入れたいものです。「VIVA MOTTAINAI!」

- スウェーデン●世界屈指のリサイクル大国。スーパーマーケットで飲料を購入する際にデポジットを払い、その空き缶・瓶・ペットボトルを設置されている回収機に入ると、スーパーで使える金券が貰えます。
- ドイツ●言わずと知れたエコ先進国。日本の街中でよく見かけるあれがほとんどありません。そう、ドリンクの自動販売機。(日本が多すぎる...?)スーパーや街角の市場でも食材は切り売り・量り売りは当たり前。
- タイ●生活の知恵でエコロジー。田舎の町中では不要になったトラックのタイヤをそのまま裏返してゴミ箱に。生ゴミ等をすてても、匂いが外にもれません。道路の中央分離帯に植えられた植物にはヨコナツツのガスをまき、水をまいた時にすぐに蒸発するのを防ぎます。
- 韓国●進んでいる政策。おなじみの鉄の箸はエコ活動の一環でもあります。ホテルに歯ブラシやシャンプーなどアメニティが無いのは、資源節約の法律によって規制されているからです。(ご理解を!)
- 困みにエムトラは...送風機でエアコンの冷暖房効率を補ってます

## 日本のガラパゴスで生命の息吹を感じる時間を。 小笠原・父島への旅 7日間 ¥93,500~ (3名1室/大人一人あたり/往復フェリー2等部屋)

約5000万年前の誕生から一度も陸続きにならなかったことがない、絶海の孤島。はるか昔、偶然そこに辿り着いた生物が独自の進化を遂げ、世界稀に見る大自然の宝庫を創造し、そして小笠原は2011年に世界自然遺産として認められました。そこは決してリゾートではありません。本物の自然と真摯に向き合いたい、自然に生かされていることに感謝を捧げたい、そんな謙虚な気持ちで行くべき場所なのかもしれません。あと...ちょっと長めのお休みを確保することが必要ですので、あしからず。

一日目 小松空港 → 羽田空港 【東京泊】

二日目 東京港 10:00 発 【船内泊】

三日目 父島 11:30 着 【父島泊】

海派のあなたは...  
ザトウクジラホエールウォッチングはいかが? ※  
2月から4月いっぱいにはザトウクジラウォッチングのベストシーズンです。  
陸派のあなたは...  
島内サイクリングはいかが? ※  
自分のペースで島の空気を感じながら風景を楽しめます。 【父島泊】

音楽好きのあなたは...  
ウクレレレッスンはいかが? ※  
素朴な音色で島唄を奏でてみませんか  
クラブ好きのあなたは...  
シーボーンアートはいかが? ※  
“海からの贈り物”を使ってオリジナル作品を作ります。 【父島泊】

六日目 父島 14:00 発 【船内泊】

七日目 東京港 15:50 着  
羽田空港 → 小松空港

※オプションアクティビティは別途料金が必要です。

- \* 出発日は2012年3月までのフェリー運航日に準じます。詳細はお問い合わせください
- \* 利用航空会社: ANA \* 利用フェリー: 小笠原海運
- \* 利用予定ホテル: 高輪東武ホテル(東京)、民宿ささもと(父島)
- \* 最少催行人数: 1名から
- \* 食事: 朝4回、夕3回
- \* 旅行代金に含まれるもの: 個人包括旅行引運賃適用の往復航空運賃、羽田空港使用料、往復フェリー乗船代(2等部屋)、既定の宿泊費・食事代、
- \* 申し込み: 出発の14日前まで
- \* 出発20日前のキャンセルから取消料が発生します。
- \* 学生料金、小人料金あります。
- \* 小笠原でのダイビングやカヤック、森・山のガイドツアーなど、各種オプションの手配も承ります。(別料金)
- \* 追加金でフェリーの等級をアップすることもできます。
- \* 東京泊を含まない、北陸地区~東京往復バスを使ったプランにもできます。

## なかむらくんの カポエイラ修行記 ④

前回までのあらすじ: カポエイラを極めるべく、“マイ・ハニー”エミさんと共にブラジルへ旅立った中村君。思いの外肌寒かったサルパドールに到着し、いよいよ現地での生活が始まったが……。

どこへ行っても生活するうえで必要不可欠なのは「水」。日本以外の国は大体そうだがパイアの水道水も飲み水には最高に適しておらず、飲めば正露丸がそのままだとくるくらい腹を下す。それは想像でできたが、常夏生活での飲み水消費量は予想以上で、1.5L単位でチマチマ仕立ててはラチがあかない。

そこでおすめは、パイアではかかせない、一家に一台組み立て式給水機、通称「ぬくみず(仮名)」。安易な蛇口のついたプラスチック素材の土台にミネラル(?)ウォーター 20L入り巨大ボトルを逆さに突き刺し完成。土台は一回購入してしまえば破損するまで使いませ、水が無くなったら巨大ボトルだけ取替えれば万事OK。

この巨大ボトルを土台に突き刺す作業は結構難儀で、手を滑らせ落し破裂させるケースも少なくはない。そのボトルを入手するには電話注文で宅配してもらう方法があるわけだが、当てにならない。まあ言葉の壁も否めないが、大半は遅刻かブッチ。そのため大体はその辺で直接買ったボトルを全力のさばおりで運び、確保していた。

そんな「ぬくみず」を組み立てるのにも慣れてきた6月下旬、サンジョアンと呼ばれる祭りが行われた。開催されたのは下旬だが僕たちがパイアに降りた上旬の時点で街はもう祭色に染まっており、どこにも陽気に拍車がかかっていた。

サンジョアン祭りとはいえ聖アントニオ(12日)、聖ヨハネ(23日)、聖ペトロ(30日)の3人の聖人の日を祝うもので、ヨハネの誕生日を祝う23日がピークとなる。

聖アントニオは縁結びの聖人で、聖アントニオの日の前日(6月11日)は恋人の日であり、この日は恋人にプレゼントをしたり、一緒に過ごす日となっている。恋人探しの時でもあり、若い娘たちはアントニオに願いをかけて、恋人ができるまで、アントニオ像を後ろ向きにしたり、井戸に逆さ釣りにしたりするそうだ。そんなことしたら逆に叶わないような気がするのだが。

聖ペトロは漁師たちの守護聖人で、海のある町ではペトロ像を掲げた船を先頭とし、大漁を祈って船の行列が行われる。

聖ヨハネは、聖人の中でも特別な存在で、ヨルダン川で人々に洗礼を施す。イエスにも洗礼を施したため、正教会では「前駆授洗者(前駆授洗イオアン)」と呼ばれ……ZZZZzzzz……

とにかく6月は他に収穫時期とも重なり、収穫祭に便乗したりと、「フェスタジュニナ(六月祭)」とよばれるかなりめでたいお祭り月間なのだ。当時はそんなこと知る由もなく雰囲気身をゆだねていたわけだが、そのお祭り月間でパイアの州民性を思い知るようになった。 <つづく>



## 4大遺跡とカリブ海リゾート メキシコ周遊の旅

8日間 ¥181,800~ (2名1室利用/大人1人あたり)

あなたの旅の目的は...? ますます古代文明に触れて知的好奇心を刺激する旅。パワースポットで心身浄化する旅。ビーチリゾートでラグジュアリー感を体験する旅。ヘルシーな地元料理と美味しいお酒で酔いしれる旅... これらをすべて満たすことが出来る、それがメキシコです。今回は成田発直行便を利用し、悠久の世界遺産から永遠のカリブアンリゾート・カンクンに渡るメキシコのゴールデンルートの旅をご紹介します。(英語ガイドとの観光です)

1 成田空港発、直行便でメキシコシティへ。到着後、日本語係員がホテルへ案内します。その後はフリータイムです。

2 カトリック三大奇跡の一つ、褐色のマリアを奉るグアダルペ寺院と、メキシコシティ歴史地区へ案内します。その後、テオティワカン遺跡観光へ。「これは人間ではなく、神によって創られた都市だ!」。神が集う場所=テオティワカンと名付けた、当時のアステカ人の驚きと感動は、ピラミッドの頂上に行けば分かります。

3 早朝、空港へ、空路、メリダへ。到着後、ウシュマル遺跡とカパー遺跡観光へ案内します。小人が一晩で作ったという伝説を持つウシュマルの「魔法使いのピラミッド」は珍しい楕円形。壁一面にチャック神の顔が描かれたカパーの「仮面の神殿」は圧巻です。そして遺跡内には、あちこちに野良イグアナが...

- \* 出発日: 2011年10月~2012年3月31日の月・水・土
- \* 利用航空会社: アエロメヒコ
- \* 利用予定ホテル(部屋指定なし): エルエヘクターポ(メキシコシティ)、モンテパレス(メリダ)、アクアマリナビーチ(カンクン)
- \* 食事: 朝5回、昼1回、夜0回(機内食除く)
- \* 現地係員が案内します(観光は英語ガイド、ドライバー)(+15000円/お一人で テオティワカン&都市観光を日本語ガイドに変更できます)
- \* 最少催行人数: 2名
- \* 空港税、燃料費、海外旅行保険は別途必要です。
- \* ご出発10日前までにお申し込み下さい(土日祝除く)
- \* 企画・実施 エスティワールド

4 午前中、バスでカンクンへ。途中、チチェンイツァ観光へ案内します。エル・カスティージョはピラミッド型の神殿、ククルカン(羽毛の蛇)降臨の現象が見られるかもしれないのは、春分が秋分の日です。中央階段に向かって手を叩いてみてください。反響する音、それはククルカンの声です。カンクン着後、ホテルへ案内します。

5 フリータイム  
例えばこんな半日...  
白い砂浜のビーチでのんびり過ごした後は、セントロのメルカド28でショッピング。値段交渉も楽しい異文化コミュニケーションです。小腹がすいたらタコス屋へ、本場のタコスとマルガリータで地元メキシカンと陽気にアミーゴ!

6 出発まではフリータイム  
午後、日本語係員が空港へお送りします。カンクン空港発-メキシコシティへ。夜、メキシコシティ空港発(ティファナ経由)

7 朝、成田空港着。  
「せっかくなのでカンクンの高級リゾートにステイしたい」、「イルカと遊べるアクティビティに参加したい」などなど、いるんなりクエストのご相談に応じます。詳細はお問い合わせください。

おがもちあきのHPはこちら→<http://giggle-hacca.jp/>

## トリコ スパイスの虜

これを効かせたら、味も旅もぐっと深まります。毎月1種類ずつ取り上げてご紹介。  
第4回【サフラン】

色付けのスパイスのひとつ「サフラン」。鮮やかな黄金色に色づけされたライスでおなじみ。スペイン料理のパエリア、インド料理のサフランライス、マルセイユの魚介鍋ブイヤベース、サフランティーなど世界で広く用いられています。サフランという名称は、スバリ「黄色」を意

味するアラビア語 zafran に由来。別名はクロッカス(crocus)、こちらはギリシャ語で糸の意のクローク(kroke)から出た名で、スパイスとして利用するこの花の雌しべが糸状に長く伸びることを表したものです。強い特有の芳香があり、古代ギリシャやローマでは香水として重宝されたそうです。また、染料としても貴重品扱われ、サフランの黄金色はロイヤルカラーとして珍重されたほどです。ヨーロッパではその偽造品が出回り、それを売った者が火あぶりの刑に処せられたという話も...。株全体から雌しべのみしかサフランとして利用できないため、数あるスパイスの中でも群を抜いて高価ですが、幸いなことに香りや色も群を抜いた力を発揮するので、ごく少量を用いるだけで事足ります。ヨーロッパではサフランの色と香りは人の気持ちを明るくすると信じられてきました。16世紀のイギリスでは陽気で楽天安な人に会うと「サフランのベッドで寝ていたのだろう」と言ってい

たそうです。また、サフランは血行を良くし滋養強壮効果があるため、各種婦人病に特に効果的、冷え性の改善や発汗作用などの働きがあります。(特に女性にとって嬉しい効果をもたらすようですが、半面、子宮収縮作用もあるため妊娠中の方には禁物とされています。)  
「ちょっと寒いかな?」と感じた時にはサフランティーを。サフラン数本に熱湯を注げば次第に色味が増していきます。ゆっくり飲みほせば、心と体がほっこり。そして、シナモンやカルダモンなどのスパイスをプラスすれば、サフランの産地インド北部カシミール地方で飲まれているカシミールティーになります。寒さとお天気で暗くなりかな冬、サフランで気持ちを明るく、南の国に思いをさせてみてはいかがでしょうか...